

株式会社エフピコと株式会社ハートフレンド エコストア協働宣言

～フレスコを中心とした114店舗(2026年1月現在)で水平リサイクルを推進～

株式会社エフピコ(本社:東京都新宿区、代表取締役会長:佐藤 守正、以下「エフピコ」と)と株式会社ハートフレンド(本社:京都府京都市、代表取締役社長:井上 壮一、フレスコを中心としたスーパーマーケット事業を展開、以下「ハートフレンド」)は、このたび、地域の環境負荷低減と持続可能な循環型社会の推進に貢献するため、「エコストア協働宣言」を行いました。

この協働宣言は、店舗で回収された使用済み食品トレーを新たな食品トレーに生まれ変わらせる「トレー to トレー」のエフピコ方式のリサイクルを推進し、お店を発着点として資源が循環する「ストア to ストア」の水平リサイクル^{※1}の取り組みを強化するものです。



【本取り組みについて】

1. 回収活動の実施

ハートフレンドはフレスコの店頭にて、地域の皆様から使用済み食品トレーおよび透明容器の回収を実施しております。

2. エコ製品の積極的な使用

回収された使用済み容器は、すべてエフピコの資源として活用され、エコ製品^{※2}「エコトレー」や「エコAPET」などに生まれ変わります。ハートフレンドは、これらのエコ製品を売り場で積極的に使用し、CO2排出量削減をさらに進める方針です。

3. お店が地域のエコリーダーに

エフピコとハートフレンドは、「お店がその地域のエコリーダー」となることを目指し、リサイクル資源の有効活用と環境負荷軽減を積極的に推進してまいります。ハートフレンドは、水平リサイクルを推進する「ストアtoストア」の活動を店頭で訴求し、今後サイネージによるPRも検討することで、地域の皆様の水平リサイクルへの参加を促進し、地域社会と協力して持続可能な循環型社会の実現に貢献してまいります。

※1 リサイクルの前後で用途を変えずに資源を循環させるリサイクル方法

※2 回収された資源を原料とする「エコトレー」、「エコAPET」、「エコOPET」

【ご参考】

<株式会社エフピコ>

スーパーマーケットやコンビニエンスストアなどで使用される簡易食品容器を製造販売する国内最大手メーカーです。エフピコ方式のリサイクル「トレーtoトレー」「ボトルto透明容器」による地上資源の循環及びCO2排出量削減、環境負荷の低い容器の開発による省資源化などを通じて、持続可能な社会の実現を目指しています。

所在地：〒163-6036 東京都新宿区西新宿6丁目8番1号新宿オーフタワー36階

代表者：代表取締役会長 佐藤 守正／代表取締役社長 安田 和之

設立：1962年7月

H P：<https://www.fpc.co.jp/>

【みんなでリサイクル】[エフピコ みんなでリサイクル](#)

<株式会社ハートフレンド>

店舗：京都を中心に大阪、滋賀、兵庫に114店舗を展開。

本社：〒600-8311 京都市下京区若宮通五条下ル毘沙門町33番地1

代表者：代表取締役社長 井上 壮一

設立：1987年3月

H P：[スーパーフレスコ - 全てはお客様の「おいしい」のために](#)

以上

【本リリースに対するお問い合わせ先】

■株式会社エフピコ リサイクル推進部 TEL:03-5325-7559 FAX:03-5325-7767